

「お子様の健やかな成長のため、予防接種を受けましょう！」

4月からの子どもの定期予防接種指定医療機関が18ページのようにまりました。

お子さんの月齢に応じ、対象になる予防接種を指定医療機関に予約していただき接種を受けてください。なお、**予約の際は予防接種の種類、お子さんの生年月日に加え、日の出町の公費で受ける旨をお伝えください。**

接種を受ける際には、母子手帳と予診票をお持ちください。予診票は接種年齢に応じて順次送付します。また、BCG、2種（ジフテリア破傷風）混合（小学6年生）、日本脳炎第2期（小学4年生）については、保健センターでの集団接種となります。



予防接種時期表（標準的なもの）

ワクチンの種類	接 種 月 齢																										
	0歳	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	15か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上			
不活化 ヒブ (インフルエンザ菌b型)			①	②	③								④														
不活化 小児用肺炎球菌			①	②	③								④														
不活化 B型肝炎			①	②					③																		
不活化 四種混合 (DPT-IPV)			①	②	③								④														
生 BCG							①																				
生 MR (麻しん風しん混合)													①							②							
生 水痘 (みずぼうそう)													①		②												
不活化 日本脳炎																	①②③							④			
不活化 二種混合 (DT)																										①	
不活化 子宮頸がん 予防ワクチン (HPV)																										① ② ③	

（ヒブ・小児用肺炎球菌）
こちらの接種例は、生後2か月以上7か月未満で接種を始めた場合の一例です。7か月以上から接種を開始した場合は、接種回数が変わりますのでご注意ください

27日以上の間隔を置いて2回接種
3回目は1回目の接種から139日以上の間隔を置いて1回接種
標準的な接種期間は生後2か月に至った時から生後9か月に至るまでの期間（対象は1歳に至るまで）

20日以上の間隔を置いて、初回の3回を接種。3回目の接種から6か月以上の間隔を置いて（標準として3回目接種後12～18か月の間に追加接種をおこなう）

小学校就学前1年間（幼稚園・保育園の年長に相当）の期間内に接種

9歳～13歳未満

11歳～13歳未満

小学6年～高校1年相当の間に3回接種

定期予防接種の対象年齢 ←→ 推奨接種時期 ①個別接種 ②集団接種

- ・生ワクチンは接種後27日、不活化ワクチンは接種後6日あければ、他の種類のワクチンが接種できます。
- ・こちらのスケジュールは一例です。予防接種は接種を開始した年齢によって接種回数が変わるものもあります。接種の際は医師と相談のうえ、保護者の責任のもと行ってください。
- ・定期接種の対象年齢でない場合は、任意の予防接種となります。任意接種の費用は医療機関ごとで異なり、全額自己負担となります。
- ・子宮頸がんワクチンについては、現在積極的勧奨は差し控えています。問 いきいき健康課 健康推進係 506

予防接種間隔について

予防接種の種類

生ワクチン

麻しん・風しん混合 (MR)
麻しん
風しん
BCG
水痘 (水ぼうそう)

おたふくかぜ
口タウイルス など

27日以上あける

※生ワクチンを接種した日から、次の接種を行う日までの間隔は27日間以上おく

6日以上あける

※不活化ワクチンを接種した日から、次の接種を行う日までの間隔は、6日間以上おく

予防接種の種類

不活化ワクチン

四種混合 三種混合
二種混合 ポリオ
日本脳炎 Hib 感染症 (ヒブ)
小児の肺炎球菌感染症
B型肝炎
ヒトパピローマウイルス感染症

破傷風
季節性インフルエンザ など